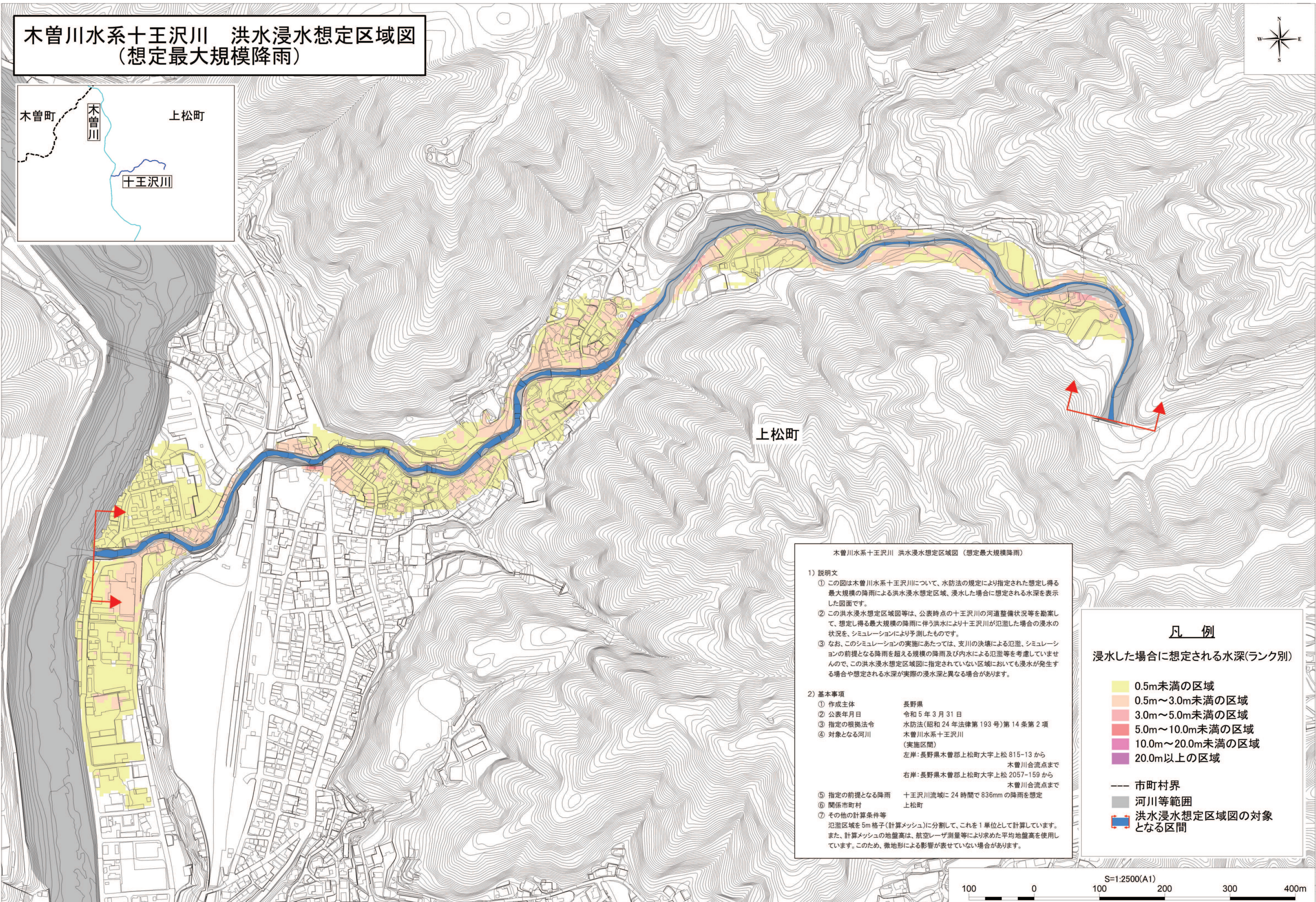


木曾川水系十王沢川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模降雨)



上松町

木曾川水系十王沢川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模降雨)

1) 説明文

- この図は木曾川水系十王沢川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- この洪水浸水想定区域図等は、公表時点の十王沢川の河道整備状況等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により十王沢川が氾濫した場合の浸水の状態を、シミュレーションにより予測したものです。
- なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2) 基本事項

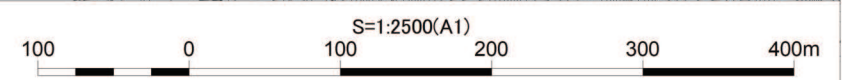
① 作成主体	長野県
② 公表年月日	令和 5 年 3 月 31 日
③ 指定の根拠法令	水防法(昭和 24 年法律第 193 号)第 14 条第 2 項
④ 対象となる河川	木曾川水系十王沢川 (実施区間) 左岸:長野県木曾郡上松町大字上松 815-13 から 木曾川合流点まで 右岸:長野県木曾郡上松町大字上松 2057-159 から 木曾川合流点まで
⑤ 指定の前提となる降雨	十王沢川流域に 24 時間で 836mm の降雨を想定
⑥ 関係市町村	上松町
⑦ その他の計算条件等	氾濫区域を 5m 格子(計算メッシュ)に分割して、これを 1 単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザ測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

凡 例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m~3.0m未満の区域
- 3.0m~5.0m未満の区域
- 5.0m~10.0m未満の区域
- 10.0m~20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域

- 市町村界
- 河川等範囲
- 洪水浸水想定区域図の対象となる区間



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 4Jhs 513」